

会 議 録

(1 / 1 2)

会議の名称	第2回 川越市初雁公園基本計画審議会
開催日時	平成30年 2月 2日(金) 14時 開会 ・ 16時 閉会
開催場所	川越市立美術館 アートホール
議長(委員長・会長)氏名	蓑茂 壽太郎 会長
出席者(委員)氏名(人数)	別紙のとおり
欠席者(委員)氏名(人数)	別紙のとおり
事務局職員職氏名	都市計画部 田宮部長 公園整備課(小林課長、西村副主幹、佐枝副主幹) (岩下主査、品川技師) 文化財保護課(下課長、田中副課長)
会議次第	別紙のとおり
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 審議会委員名簿 ・ 川越市初雁公園基本計画説明資料(A3)

要旨・経緯

【川越市初雁公園基本計画について】

第1回初雁公園基本計画審議会の指摘事項とその対応について

- 1．計画策定にあたっての検討課題の修正
- 2．城址公園のとらえ方と初雁公園の位置づけ
- 3．初雁公園整備基本計画について
- 4．初雁公園及び城址公園の段階整備についてから について説明した。

【会議の公開について】

次回以降の会議は、以下のとおりとすることに決定した。

原則として会議は公開とし、委員又は事務局から非公開の発議または提案が事前にあったとき、議題として審議し決定することとする。

【会議録の作成について】

次回以降の会議は、以下のとおりとすることに決定した。

会議終了後、速やかに会議要旨を取りまとめ、ホームページ等で公開することとする。
なお、公開する前に、委員長が事前に内容を確認することとする。

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	<p>事務局から当審議会は特段の理由がない場合は、公開のため、傍聴ができることとなっている。本日は、傍聴者が1名いることから、既に入室していただいている。</p> <p>また、前回の審議会で、委託事業者を事務局の参考人として、出席することを認めていただいたため、今回も委託事業者が入室している。</p> <p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 川越市初雁公園基本計画について</p> <p>第1回初雁公園基本計画審議会の指摘事項とその対応について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．計画策定にあたっての検討課題の修正 2．城址公園のとらえ方と初雁公園の位置づけ 3．初雁公園整備基本計画について 4．初雁公園及び城址公園の段階整備について

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>第1回初雁公園基本計画審議会の指摘事項とその対応について について事務局から説明（審議会資料・参考資料）。</p> <p>質疑応答なし</p>
事務局	<p>1．計画策定にあたっての検討課題の修正 2．城址公園のとらえ方と初雁公園の位置づけ について事務局から説明（審議会資料・参考資料）。</p>
委員	<p>1-1.計画策定に当っての検討課題の修正(p.1) 「史跡川越城跡のとらえ方（追加修正）」の「 史跡の維持・向上の基本方針」の「 2.絵図等の資料による旧状の復元」について、通常、史跡の復元の場合は残された資料と発掘調査で得られた遺構が一致するかが非常に大きなポイントになる。そのため、絵図だけで復元するというのは危険な部分がある。特に新しい時代の史跡の整備の場合には、遺構とその資料が一致することが大事なので、その辺を追加した方が今後しっかりした復元が出来ると思う。</p>
事務局	<p>了解した。</p>
会長	<p>新設建物という表現は何か意味はあるのか。 この地区は普通の確認申請ではなくチェックする仕組みがあるのか。</p>
事務局	<p>市が所有するような公的な新たな建物は基本的には県の指導を受けることになる。</p>
会長	<p>観光拠点と言っているが、これからは土地で生まれた土産物のような「もの」の消費ではなく、今は体験のような「こと」の消費である。物が売れて経済が成り立つ、人が流れることによって経済が成り立つ。その土地のプログラム開発等は今までしていなかったと思うが、それについては後の基本計画の中でふれるのか、位置付けのところで一旦浮上させておくのか。</p>
事務局	<p>今後、本丸御殿を中心とした初雁公園の整備を進めていく中で当然観光が重要になるので、整備しながら周遊コース等を位置付けること</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>を考えている。</p> <p>今日の委員会には観光や政策の部署は事務局として参加していないのか。</p>
事務局	<p>今回は参加していないが、庁内会議には参加してもらっている。</p>
会長	<p>内部での調整をしっかり行うこと。</p>
事務局	<p>3．初雁公園整備基本計画について</p> <p>4．初雁公園及び城址公園の段階整備について</p> <p>について事務局から説明（審議会資料・参考資料）。</p>
委員	<p>3-3.初雁公園の導入機能(p.12)</p> <p>この資料で本質的価値とは p.10 の「本質的価値を守り、活かすこと」であり、それは「城が残っていること」「三芳野神社が景観をとどめている」「史跡内に残っている」等の記載から残っているものだけに価値を見出しているように思われる。しかし、それよりもなぜここに川越城があったか、どうしてこういうものがあったのかということをとらえ直すのがそもそも本質的価値だと思うのでもう少し整理した方が良いと思う。</p>
会長	<p>知ることや学ぶことが出来るとか、滞在することが出来る等の本質的価値に繋がる遺構をちゃんと体感出来るように守って活用するということだと思うが、表現が足りていない。</p>
委員	<p>遺構が残っているのが大事だという話になるが、やはりお城は城下町の中心であり、それと同時に一方では川越藩の中心でもあるのでその辺をもう少し明確に出すと良いと思う。江戸時代からお城は地域にとって仰ぎ見るべきもので、それが明治になっても残っているところに非常に大きな意味がある。</p> <p>地域にとってこの城郭は大事なものだったということを抽象的にわかりやすい言葉で書いた方が良いと思う。そして、それが個々の遺構を支えるものだという考えというのはどうか。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	今は部分的にしか残っていないが、全体はこういうものだったと連想できるようにしてもらいたい。
委員	「歴史公園として再整備する」と書いてあるが史跡公園ではないか。
事務局	現在、都市計画上で初雁公園は運動公園の種別になっているが、城址公園として整備する上で歴史公園の種別にしたいと考えている。
委員	<p>「市民や観光客にとってにぎわいを創出」とあるが、賑わいの場を創出するのは二次的なもので、基本的には市民が有効的に使って、その内容が徐々に観光客を呼び込む形になっていくように考えるべきである。観光客を中心に考えてしまうとまくいかないというのが全国で見受けられるので、市民中心の案・コンセプトを考えてもらいたい。</p> <p>歴史公園にしたい理由に「現状の規模・機能も時代のニーズにあわなくなってきた」という言葉が何回も出てくるが、現在の運動公園の機能がニーズにあっていないから変えるという理由は良くない。例えば少子高齢化のニーズにあわせていきたいとか今だけのニーズを見ている言葉が出てくるのは案として説得力に欠けると思うし、そうすると新しく作ったものも何年か後にニーズにあわないからやり直さないといけないという短絡的、短期的な考え方になってしまう。</p> <p>そこは素直に今は運動公園だけど、元々ここは城址だったので川越市としてはこれを戻したいという文言にしないと成立しない。</p>
事務局	<p>公園部局としては市民が使う公園ということの大前提として整備したい考えは持っている。その中で本丸御殿や埼玉県史跡に指定されているという遺産を活用して、市民も含めて観光にも寄与出来る公園にしていきたい。</p> <p>今の球場の規模・機能等がニーズにあわなくなると表現していることについては、川越市としては初雁公園を城址公園として整備を進めたい考えを持っている中で、初雁球場だけを考えても規模・機能が十分ではなく、改修するならそれなりの規模が必要だという意味でそのような表現をした。</p>
会長	今の指摘を踏まえて表現等を工夫してもらいたい。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>「公園の緑と新河岸川の水辺環境や～…」について、新河岸川と公園が一体となった整備が出来ると良いと思うが、この計画を見ると新河岸川は入っていない。</p> <p>また駐車場があると新河岸川との親和性が阻害されると思う。</p>
事務局	<p>ゾーン図に関してはあくまでも現在、市が所有している敷地のゾーン分けとしている。すぐ脇に新河岸川が流れているので連携というのも今後設計を進めていく中で考えていきたいと思う。</p>
会長	<p>担当部署が違うのかもしれないが、ぜひそれは考えてもらいたい。</p>
委員	<p>コンセプトの「時を紡ぎ」について、前回の指摘の歴史の変遷の中では色々な時代がある中で時代を選ばないといけないのではないかと指摘があったと思う。今回、近現代までの歴史をまとめているが、これはどこの時代と選ばず時代の変遷すべてを見せるということか。</p> <p>復元する時はある一定の時代を設定すると思うので、その時代をもう少し前に出していくのはどうか。</p>
事務局	<p>史跡が慶応3年の絵図を参考にしているので、設定するなら慶応3年を考えている。</p>
委員	<p>それを踏まえて、「歴史の糸を紡ぎ」の説明に「近現代の初雁公園が果たしてきた役割を伝える中心的な場所にする」とある。運動公園も近現代の役割を果たしてきたが、そこをニーズにあってないから外すと言っている中でどのように伝えていくのか。</p>
事務局	<p>野球場があったという事実も川越市の偉大な歴史だと認識しているので、何かしら伝えることの出来るようにしたい。具体的にどう伝えるかというのも踏まえて今後皆さんに提示したいと考えている。</p>
委員	<p>やはり時代をぼかすと説明がしづらいと思うので、慶応3年というターゲットとしている時代があるなら、それを前に出した方が復元しているものがわかりやすくなるのではないかと。</p>
会長	<p>「時を紡ぐ」「時を織りなす」というのが本当にコンセプトと言える</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>のか。こういう公園にするということに繋がらない。</p> <p>計画の中の長期がどこをイメージするかを出すとわかりやすいかもしれない。慶応3年の姿に出来るだけ戻すのを100年後に設定するというでも良い。長期の位置づけをしっかりとすべきである。</p> <p>史跡の場合には復元ポイントが必ず必要になるので、当然だが資料が多く残っている慶応3年が1番良いと思う。</p> <p>近世の城郭が近代にも残った意味は大きいので、そこを古いものだから素晴らしいということではなくて、我々が現代まで繋いできたものであるという意識をどこかできちんと持たないといけない。</p> <p>例えば、戦後に運動公園にした歴史は非常に大事だという観点をパネル1枚をどこかに置くことで通りすがりの人がそういう歴史があったんだと見る要素になるという考え方が必要だと思う。</p> <p>復元する時に近代のものをいたずらに残すのではなく、今に繋がる歴史を体感できるような仕組みをささやかでも良いからどこかに作っておいた方が良いと思う。</p>
委員	<p>初雁公園のプールは川越に唯一のプールであった思い出があるので、ただ古くなったからって言われるとさびしく感じる。そういうものもしっかりと受け止めて市民が納得するような解釈の仕方で、決めた時代に復元するために大事なところをしっかりと受け止めて、穏やかに優しい城址公園を目指してもらいたい。</p>
委員	<p>3-4.初雁公園の公園利活用計画(プログラム例) (p.13)</p> <p>1回目の時にも武道館の話をしたが、遺構をただ見るだけではなくて、外観をお城風にする等色んなやり方があるとは思いますが、実際に使える施設として前向きに考えてもらいたい。</p>
事務局	<p>市の方針としては初雁球場をこの場所に残していくのは難しいと説明させてもらっている中で、また新たにスポーツ施設というのは難しいと考えている。公園の憩い、健康、防災等のアイテム、広場的な要素は作るので、そこに武道的要素でレクリエーション的なことを出来るように考えていきたい。</p>
委員	<p>武道館があれば災害が起きた時に何日間か生活出来るような避難施設としても利用出来ると思う。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>前回も指摘があったが、防災についての記載がない。方針の中で防災の位置づけについてはちゃんとした方が良い。</p>
委員	<p>今、初雁公園にある児童が遊ぶ遊具をどこかに置くような計画はあるのか。</p>
事務局	<p>城址公園になっても児童が遊ぶことが出来る場は必要だと考えているので、今後の基本計画、設計等を進めていく中で具体化していきたい。</p>
委員	<p>3-5.初雁公園の空間構成(p.14) ・景観について</p> <p>景観工学的に言うと、球場の方から本丸が見えるという考え方は非常に重要だと思う。本来であれば大手門からの景観を重視するが、今残っている空間を見ると新河岸川を含めた本丸御殿のあり方が重要になる。それとともに富士見櫓はランドマーク的な意味合いを持ってくるので、本丸から見えるところがあるのかというシミュレーションというのは非常に重要で、それを軸として空間を考えていく必要があると思う。</p> <p>駐車場を新河岸川沿いに造るのは景観的に非常によろしくないの で、駐車場が見えないように高低差を使う等景観的配慮も考えてい なくてはいけないと思う。</p>
会長	<p>空間構成をイメージしながら進めていく必要がある。</p>
委員	<p>景観については部署が違うと思うが、初雁公園がどこから確認できた時に、川越城の史跡の公園だとわかるようなことも考えていくことも必要なのだと思う。例えば喜多院から見ると富士見櫓跡の小高い森が見える。また、富士見櫓跡から喜多院方面を望遠カメラで見ると多宝塔が見える。</p> <p>本丸御殿は平城なので雰囲気を出すのは難しいとは思いますが、観光拠点だけではなくて、唯一見せられる部分でもあるので、実際見える位置が数ヵ所あるのでそういう所からもわかるような配慮をすると良いと思う。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	効率的な観点で見方をしたらだいぶ違うと思う。
委員	断面図の高さが示してあるが、実際に土壘がどのくらいの高さなのかを立体的なイメージ図の方が考えやすいと思う。 富士見櫓の建設にかかる費用を資料として出してもらえると考える材料になるので良いと思う。
事務局	今後進めていく中で高低差等も考えながら基本計画の設計を進めていきたいと思う。
委員	(3)初雁公園野球場及び市営プールのあり方についての検討(p.16) 初雁球場とプールの方針については公園の考えなのか、それとも市の考えとして正式に出してきたということなのか。どんな経緯を経て今回出てきたのか確認したい。
事務局	審議会で事務局案として資料を提出するにあたり、関係部局の庁内会議で施策の不都合な点の有無の確認をして今後の方針等の話をした上で話をまとめ、市長・副市長に説明して市として案を提示している。
委員	この会議は公園主体の会議なので市の政策については中々踏み込めない会議だとは思いますが、今後の野球場やプールも含めて政策的な形の考えも見えてこないと進みづらいところもあると思う。
委員	(4)初雁公園の整備ゾーニング(p.17) 公園の一角に駐車ゾーンとあるが、お城の跡としても広い方ではないので、駐車場のスペースとするのはもったいないと思う。R254の反対側のあぐれっしゅの隣に観光用の駐車場が一部あるが、そこに駐車場スペースを持っていくことは考えていないのか。
事務局	今年度、観光課であぐれっしゅの隣の駐車場の東側に新たに駐車場整備をしている。昨年のゴールデンウィークに観光客がここに集中して大渋滞が起きたという事例があることや、隣に本丸御殿や博物館もあるので公園として駐車場の確保は必要だと考えている。
会長	駐車台数をかなり確保しようとしているようだが、公園計画のゾー

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>ニングとしては文化性がなく違和感がある。何台くらいの駐車台数を想定しているのか。</p> <p>100～150台くらいを想定している。</p>
会長	<p>利用が多い時の対応や民間の駐車場との連携をどうするか、本当にこの1箇所だけにまとめるのが良いのかということが多面的に検討した方が良い。</p>
委員	<p>市の真ん中である一等地のしかも公園の中に大規模な駐車場というのは違和感がある。</p>
委員	<p>4.初雁公園及び城址公園の段階的整備(p.18)</p> <p>必要な調査設計とあるが、今回の計画を審議していく上で、保存の視点から何が出来て何が出来ないのかとはっきり示してもらいたいと思うが、保存管理計画の進捗はどうなっているのか。</p> <p>それから提案になるが、三芳野神社の参道の整備を短期か中期に入れたらどうか。プールや野球場の移転等とは直接関わらないので比較的返答もしやすいと思う。</p>
事務局	<p>保存管理計画に代わるものは今作成中で、2月末に保護審議会があるので見せることが出来るのはそれ以降になる。</p>
事務局	<p>基本的に三芳野神社と初雁公園の整備は連携したいと考えている。この計画の中で参道の整備等についての記述の仕方は考えたい。</p>
委員	<p>富士見櫓が短期で完成すれば中期・長期の繋がりになると思うし、高い建物はシンボルになる。富士見櫓は基本設計まで手をかけているが前には進まないのか。</p> <p>中期・長期の文言が平成元年の構想の二の舞になり実現しないのではと不安がある。</p>
事務局	<p>初雁公園を整備するにあたって、計画地の調査等も含めて4年くらい必要と考えているので、まずは本丸御殿の整備を100周年に向けて頑張りたい。本丸御殿は平屋だが球場のスタンドの上に建っているので本丸御殿が浮き立つような整備が可能だと思う。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>富士見櫓に関しては現在市が土地を所有しているので、最低限安全に利用出来るような整備を 100 周年に向けて同時に行いたい。</p> <p>富士見櫓について話が出ているが、質疑と答弁が一人歩きしていくと非常に危険だと思う。予算措置もされていないし、最終的に建てる議会で決定もされていない。</p> <p>中期に富士見櫓に着手したいという意向はわかるが、政策に係ることなのでこの場で決定出来るものではないと思う。その中で金額等の数字を出してしまうのは危険だと思う。</p> <p>ただここで 100 周年に向けてやっていけることははっきり出した方が良くと思う。その辺の説明をしてもらいたい。</p>
事務局	<p>短期は 100 周年に向けて本丸御殿を中心としたエリアを優先的に整備して具体的に調査、設計を進めていきたいと考えている。</p> <p>中期は 110 周年をとりあえずの目標として、富士見櫓も含めた残りの初雁公園の整備について検討しながら進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>100 周年にむけての計画の中では櫓自体に手を付けないということか。</p>
事務局	<p>短期では富士見櫓の櫓本体については考えていない。</p>
委員	<p>標柱、アクセス、工事区分範囲が増えていくイメージではなく、何が 1 番最初に出来て何を目印に造っていくというイメージを市民に伝えることが重要なので、そこを整理した方が良い。</p> <p>例えばサイン計画は 1 番最初にやるべきで、ここに何があったと市民にお知らせして、それを基に市民と一緒に市が作っていくという意味でもサイン計画は重要である。</p> <p>この資料の短期・中期・長期のように増えるものではなく、最初から作れるものを全部作っていくというのが短期計画に入るべきである。あと長期が 1 番充実するべきなのに空欄なのはおかしいと思う。</p>
副会長	<p>市民にとってどのような公園が 1 番良いのかということだが、コンセプトとして歴史にロマンを求め、ここに市民が何を求め、どういう公園になったら良いのかを引っ張り出す必要があるのではないかと。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>それがうまくいって市民の方が集まれば観光客の皆さんも市民と同様の歴史のロマンを求めて来てくれると思う。</p> <p>歴史を押し付けるのではなく楽しんでもらえる公園になれば市民の理解も早いし博物館、美術館、歴史的な街並みにも繋がってくるのではないかと思う。</p> <p>この委員会はあと何回ある予定なのか。また、パブコメは途中でを行うのか。</p>
事務局	<p>委員会は全部で5回の予定である。ある程度案がまとまった段階でパブコメを行う。</p>
会長	<p>次回の3回目の委員会では広げた風呂敷をどう畳んでいくかということになる。その時基本計画の意味が何なのか、何をどこまで固めようとしているのかをきちんと整理しないと厳しいと思う。</p> <p>ディテールについてはまだ色んな議論があると思うが、今日の話だと基本計画で1番大事なのはコンセプトなのできちんと整理すること。</p> <p>全体のストーリーを作ろうとしているのはわかるが、現代の人にパッとわかるようなものにはまだ足りないと思う。</p> <p>時代や周辺地域を認識して、この認識について新河岸川等を広げていくと、小江戸や川越のアイデンティティが見えてくると思う。</p> <p>最終目標の長期から戻ってきて100周年では何をやるかをきちんと出す方向付けをしたらどうか。</p> <p>(5) その他</p> <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>